

# 私達の身の回りどのくらい汚れているの？



スマホ RLU値 2094      マウス RLU値 4901      バッグの持ち手 RLU値 5580      キーボード RLU値 6512

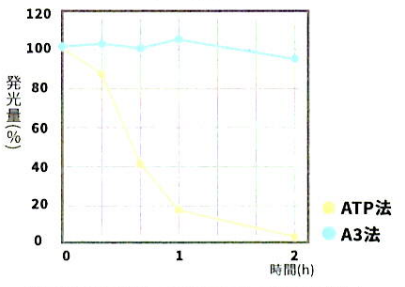
RLU基準値	手・指	管理基準値 (RLU)	2000	マウス	管理基準値 (RLU)	500
	手すり	管理基準値 (RLU)	500	医療器具	管理基準値 (RLU)	100



**ルミテスター Smart**  
洗浄後の清浄度を数値化できます。

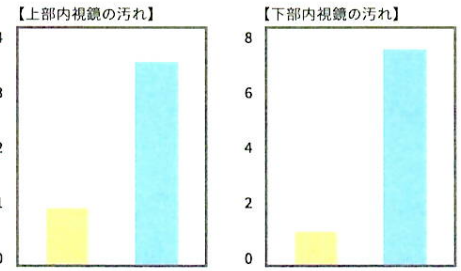
## ATPふき取り検査(A3法)のメリット

■溶血検体のATP量とATP+ADP+AMP量の比較  
溶血によりATPはADPやAMPに分解します。A3法であれば正確に測定できます。



【方法】血液を純水で10倍希釈し35℃で保存した。経時的にATP量とATP+ADP+AMP量を計測した。

■消化器内視鏡チャンネル内の汚れを比較  
内視鏡の汚れにはATPだけでなくADPやAMPが多く含まれます。



汚れの指標となる物質が多い検査方法が感度的に有利である。A3法はATP法と比べて、上部の汚れを3.5倍、下部の汚れを7.6倍高感度に検出できた。

## ナノゾーンコート施工によるRLU値の変化

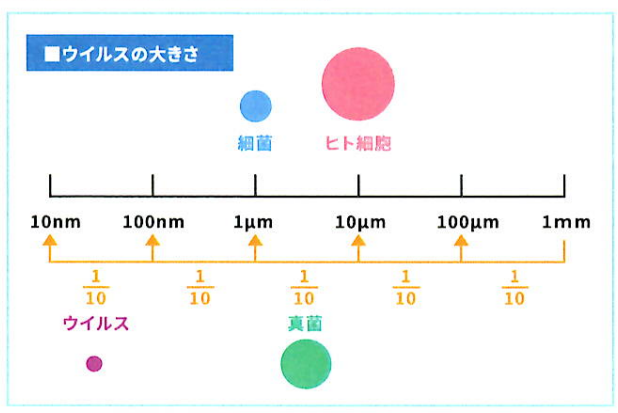
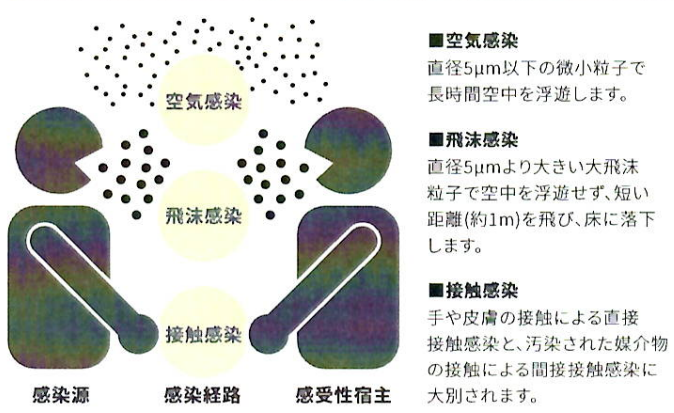
マウス

約**94%**減少

テーブル

約**99%**減少

## ナノゾーンコート施工で感染経路を断つ効果が期待



■空気感染  
直径5μm以下の微小粒子で長時間空中を浮遊します。

■飛沫感染  
直径5μmより大きい大飛沫粒子で空中を浮遊せず、短い距離(約1m)を飛び、床に落下します。

■接触感染  
手や皮膚の接触による直接接触感染と、汚染された媒介物の接触による間接触感染に大別されます。